

■2005-2006■



岐阜中週報

SERVICE Above Self

超私の奉仕 R.I.会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

会長 音瀬 晴夫
 幹事 内木 一博
 発行者 ウェブ委員会
 委員長 林 忠勝
 例会 毎週火曜日 12時30分
 会場 岐阜ルネッサンスホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電話 264-9235 番

平成 17 年 7 月 5 日(火)
 第 620 号
 第 697 回例会

会長挨拶

会長 田邊雅範

本日が今年度最後の例会となりました。この一年間、会員の皆様には私の挨拶にお付き合い頂き有難うございました。私にとっては、この挨拶を考えることは大変いい勉強になりましたが、皆様には大いに迷惑であったらと思うています。

最終夜間例会は例年会員だけで、本年度の打ち上げをかねて行っていました。本年は奥様同伴の夜間例会としました。これは、先頃行った植林例会が空振りであったため、理事会でのご提案も頂いてこのような形にさせてもらいました。今年度の植林例会は家族にも参加をお願いしましたが、これは奥様方よりもむしろお子様、お孫様に寺尾が原公園にお集まり頂き、豊かな自然環境のなかで、大げさに言えば「地球環境」について考えるきっかけにでもなればと考えたのですが、私の不徳の致すところでした。

また、私の挨拶のいくつかには税金についてのものもありました。これは、私が「税」に携わる職業をしている者



として、少しでも税に対して関心を持つてほしいという思いからです。いまさら言うまでもなく、国や地方自治体は「税金」を基本的な収入ベースとして運営されています。国や地方自治体の活動を支えるために私たちは「税」を払っているのですが、その支払については、「公平」ということが欠かせませんし、その使い道もしっかりと監視していく必要があります。

いま盛んに政府税制調査会で「税」について論議をしておりますが、その検討事項は報道されているので皆様もご存知のとおりです。ここで目指していることは、「現在の経済情勢に合

った、国民が等しく公平に税負担をする制度の構築」です。そのため所得税の課税形態変更についての論議が今さかんにされています。つづいて消費税、相続税などについても検討がなされると思います。いずれにしても私たちの生活に直結することですので、是非とも行方を見ておいていただきたいと、税理士としては思うところです。

本日の夜間例会は親睦活動委員会のメンバーに本年度の集大成として企画して頂きました。感謝申し上げますと共に、ご参加していただいた方には親睦を深めながら楽しんでください。

前例会の記録

平成17年6月28日(火)

[点鐘] 18時30分

[ソング]

[ゲスト]

[ピジター]

[出席率] 会員総数42名 (出席免除0名、猶予0名)

本日出席 28名66.66%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事報告 委員会報告 ニコボックス報告

『最終夜間例会』

担当 親睦活動委員会

本日の予定

第697回

平成17年7月5日(火)

[行事] 新理事役員挨拶

[点鐘] 12時30分

担当 会長

次回予定

第698回

平成17年7月12日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] ガバナー補佐訪問

担当 会長